

日本医業経営コンサルタント協会第 249 回東京都支部理事会議事録

日 時 令和 6 年 7 月 16 日 (火) 18 時 00 分～19 時 00 分

会 場 Web 開催

出席者 支 部 長 眞鍋一 (順不同・敬称略)
副支部長 薄井照人 今村顕
理 事 佐藤由巳子 外山和也 横田克彦 永瀬隆之 森田仁計
吉崎隆 脇千香子
監 事 小野瀬由一 小林智之 12 名

審議事項

1. 新潟学会での支部理事会開催について

支部長より、例年にならい新潟学会において支部理事会を開催すること及び、これに伴う出席者の交通費・宿泊費を支部で負担することが述べられた。負担の基準については前回大会と同様とし、本部委員会等出席による負担がある場合はこれを優先するほか、個人的理由による列車や宿変更の増額は各自負担とすることが説明され、承認された。

2. 協会一次試験の試験監督員募集について

支部長より、協会一次試験の東京都会場での試験監督員男女 1 名ずつの推薦依頼が本部からあったことが報告され、同時に各候補者についての説明もあり、承認された。

3. アドバイザーの訪問支援員について

支部長より、勤改センター事業において、医療機関訪問の業務を円滑に進めるため、医療機関の管理職経験者等を訪問支援員として同行させることについて説明があり、承認された。なお、医業経営アドバイザーと同様に、勤改センターの名刺を付与し、個人所有の名刺は使用させないことが付け加えられた。

4. 都主催の第 3 回アドバイザー研修について

企画副委員長より、東京都主催の第 3 回アドバイザー研修を 9 月 12 日 (木) に企画していることが述べられ、概要について説明があり、承認された。また、都主催の研修における費用の支払いについて、東京都による四半期毎の清算を待たず、講師謝金についてのみ支部で立替えて速やかに支払うことが承認された。

5. 本部予算の申請について

総務委員長より、本部予算の申請に関し、企画内容および収支等の説明があった。一通りの取りまとめが完了したことから、本部にこれを申請したい旨が述べられ、承認された。

6. 支部委員会メンバーについて

支部長より、新期を迎え、必要に応じて各委員会構成員の見直しを行って欲しい旨が述べられ、変更がある委員会は 7 月 31 日を期限として事務局に申し出ることとした。また、コンサルプラス事業について、委員会を設置し、支部として運用したい旨が述べられたことを受け、コンサルプラス推進室室員を務める森田理事を主として検討を進めることとした。

7. その他

支部長より、本部から地区協議会における個人情報保護法に関する説明・質疑応答の場を設けるよう依頼があったことが報告された。支部では個人情報の取扱いに関する研修を行っているほか、支部の個人情報部門管理者は関連する有資格者であり、時間や費用削減の面からも特設の場を設ける必要はないのではないかと意見が挙げられ、本部に対して、対応を相談することとした。

報告事項

1. 東京都主催のアドバイザー研修結果について

企画副委員長より、第 2 回アドバイザー研修の結果について報告があった。計画通りの内容及び予算で研修会を実施し、計 31 名の受講者があったことが報告された。またセミナー終了後の情報交換会には 20 名の参加があったこともあわせて報告された。

2. ファシリテーター募集の件

支部長より、厚労省のトップマネジメント研修におけるファシリテーターの公募について説明があり、募集結果と今後の予定について報告があった。

3. 支部広報連絡員選任の件
支部長より、本部から次期支部広報連絡員選任の依頼があったことが述べられ、現任者を選任した旨が報告された。
4. 協会副会長等の人事について
支部長より、改選を経た本部の業務執行理事及び、副会長の担当地区、各種委員会の担当などについて報告があった。
5. 都からの連絡 令和 6 年度「働き方改革推進支援助成金」の件
支部長より、東京都から連絡があり、令和 6 年度「働き方改革推進支援助成金」に関する案内があったことが報告された。
6. 各種委員会報告
 - 1) 会員支援委員会
会員支援委員会で企画しているイベントの状況について説明があり、集客状況を踏まえ、計画変更する可能性があることが報告された。また、集客増員のため再度メールで案内することが述べられた。
 - 2) 総務委員会
顧問就任及び研修講師の依頼のため、東邦大学佐倉病院吉田院長と面談したことが報告された。講師依頼の内諾は得られたが、顧問就任については、院長退任を控え、現時点では今後の予定が流動的であるとの回答があり、落ち着いた段階で再度依頼を行うこととした。また、定例の作業として、前回理事会議事録作成及び、支部運営委員会の内容及び資料の確認、会議後の議事録作成を行ったことが報告された。
 - 3) 広報戦略委員会
現在、支部ホームページ、パンフレット作製、アンケート調査について検討していることが報告された。支部ホームページについては、会員に伝えたいコンテンツを提案して欲しい旨が述べられた。
 - 4) 業務推進委員会
先日の厚労省の都道府県担当課長会議では、医業経営アドバイザーの支援の充実に前面に押し出されていたことが報告され、勤改センターの土台構築が急がれており、訪問支援員の設定もその一環であることが述べられた。今週、東京都との連絡会が予定されており、内容は次回報告する旨が述べられた。
 - 5) 企画委員会
審議事項の承認を受けて、研修に関する未決事項の確定を進めていく旨が述べられた。
7. その他
支部長より、東京都から連絡があり、都内の医療機関に対して都が調査を行っており、これに対する対応は勤改センターではなく都が窓口となる旨の連絡があったことが報告された。また、Web 会議の出席方法について、本部が推奨する個人情報等の適切な取り扱いの徹底を踏まえ、情報漏えい防止のため、セキュリティが確保できる場所での出席を徹底する旨が述べられた。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

新体制のスタートとなり、検討中のテーマや各委員会の取組について、新たに今年一杯かけて取り組んでいくこととなる。非常に期待できる方向性だと思っており、全員一丸となって頑張りたい。

小林監事より次の意見が述べられた

議論も活発に行われており、審議内容に問題なかった旨のコメントがあった。

以上

議事録署名人	議事録署名人
7月22日	7月24日
	